



第2回北条地区防災訓練を終えて

コミュニティー振興協議会長（地区災害対策本部長）
江尻 東磨

未曾有の地震を二回も被災した当地区では、その災いを地域の安心安全に繋げる課題と受け止め、これまで地域の皆さまとともに地道な取り組みを行ってまいりました。

平成十八年に第一回の防災訓練を実施、その後は、四年に一回の開催とし、その間の取り組みが実際に機能するのかがどうかを住民とともに検証及び再点検しながら地域の防災力を高めていくことを目的としていました。

今回の訓練の最大のテーマは、平日の昼間、授業中に大規模災害が発生したと想定し、子供たちを安全に帰宅させる（保護者に引き渡す）ために学校・家庭・

地域が連携して行う訓練でした。

地区自主防災会の全面的な協力と小中学校が「防災教育の日」に位置付け、登校日にくれたこと、保護者の積極的な参加、そして市長はじめ、原子力防災課、消防、警察など関係機関にお集まりいただき、地域の防災訓練としてはこれ以上ないくらいの大変充実した訓練を実施することができました。紙面をお借りして関係各位に心より感謝を申し上げます。

今後も安心・安全のまちづくりを推進するために更なる防災力の充実を図っていく所存でございますので、ご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

北条地区
コミュニティー
振興協議会
TEL25-3355

北条ネット
kitajo.net



今年の駅からハイキングは「長鳥いにしえロード」

コミュニティー教育振興室

今年もJR東日本と当コミュニティー教育振興室と共催で「駅からハイキング」を十月三十一日に開催しました。

参加者は約五十余人。遠くは東京都からの皆さん。コースは長鳥駅・弘法大師霊塩水・米山検校御礼塔・米山検校生家・咸臨丸・中村の大杉・秀快上人入定堂・暖暖・越後広田駅の順。

紅葉に色づいた山々の景観を眺めつつ、伝説と史跡を求めてのハイキングは参加者皆さんから好評をいただきました。霊塩水の由来、米山検校の飢餓窮民救済の史実。秀快上人の入定への尊い動機など、訪れた皆さんは新たな感動と地元住民のおもてなしに感謝されていました。

今回の企画・実施には関係団体・地元地域住民皆さんからの、ご協力とご援助をいただきました。ありがとうございました。



鳥谷城 狼煙上げについて

代表 鬼山 吉市

今年で四年目を迎える新潟狼煙プロジェクトは、十月十七日リレー形式で行われました。今回は地域活性や不況払拭等の願いを込めて、有志五人で鳥谷城まで消火用の水や燃料、消火器等をかついで四十分位かけて登りました。十時二十一分に次の中継点へ届くように燃やし続けたが、風で横になびき伝達できなかったようです。天候にも恵まれ

皆で力を合わせて無事やり遂げることができましたことを感謝します。

市民大運動会に参加して

きたじょうチーム

十月三日、柏崎市陸上競技場に於いて、第九回市民大運動会が開催されました。

今回は市制七十周年事業の一つとして、五年ぶりの実施であり、当日は市内四十三チーム・約三千二百人が参加し、六種目の団体競技で得点を競いました。

北条地区からは、各大字からの選出メンバーと体育協会委員で選手団を構成し総勢百名が参加しました。

総合成績は二十五位でしたが、最終種目の年代別リレーでは二位となり、絆のバトンつなぎは見事でした。老若男女、多くの人がさすがらしい汗を流した一日でした。参加した選手・応援の皆さん、ご協力頂いた各町内役員の皆様、小中学校職員様に心から感謝を申し上げます。